<del></del>	务事業実	業実績測定調書											
事	務事業名称	公共下水道	公共下水道(雨水)整備事業										
	測定年度	2020	2020(R2)年度			部		上下水道部		課	Ī	<b>雨水整備課</b>	
市長公約との関係		所信表明	明	( 市	政運営方針	R2		R3		R4			
		基	本目標	1.5	安全で、利便	性の高いま	<b></b>						
総合計画体系			<b>並策目標</b>		災害に対する		きているまち						
a 7	2.女中来の#		<mark>実行計画名 </mark> 1-3.水施策の打			<u> </u>							
1. 事務事業の概 種類			<b>ミサービス</b>					力重業		区分			(車業
	<del>性想</del> 事業期間	1111	1958 (S3	(3) 年度	1寸 1工	年度	<b>老</b>	り尹未		<u> </u>			年度まで
	<del>ずれが問し</del> 艮拠法令等	下水道法、			<u> </u>	1/2	<u> </u>					<u> </u>	1250
-	系補助金名称	1 14 1/2 12 14	HI I FI FI FI	·					サンセット			~	
	附属機関名称	7						<u> </u>	· ·				
19-43-10-10			!ーゲット	公共下水		対内の市民							
	事業対象		<u>・・・・</u> ーゲット		k道排水区域		 者						
					る浸水被害								
						70 1.0							
		ターゲットか	`抱える課題	且									
đ	かざす姿、 あるべき姿	雨水計画に	甘づき 浸	水被宝が東	圣減されてい	ス保能							
(課題	が解決したり 態)		・	/\(\frac{1}{1}\)\(\frac{1}\)\(\fr	生が見られてく	(24)(1550							
	事業概要	公共下水道 の軽減を図		寝屋川北部	部流域関連3	排水区、淀	川左岸流域	関連18排	水区)の住民	を対象に、	排水施設の	整備を図り、	浸水被害
2. 🗆	ジックモデノ	レ及び指標語	2. ロジックモデル及び指標設定										
			アウト				アウト				インフ		
							アウト (活動				イン <sup>で</sup> (活		
<b>D</b>	ジックモデル	浸水被害が	アウト (活動	<u>効果)</u>		排水施設0	(活動	<mark>結果)</mark>		雨水計画事	<u>(活</u>	<u>動)</u>	
<b>D</b> ;	ジックモデル	浸水被害が	アウト (活動	<u>効果)</u>		排水施設0		<mark>結果)</mark>		雨水計画事		<u>動)</u>	
<b>D</b> ;	ジックモデル	浸水被害が	<b>アウト</b> ( <b>活動</b> 軽減される	<mark>効果)</mark> 。		排水施設0	<b>(活動</b> D整備を図ら	<mark>結果)</mark> かれる。		雨水計画事	<b>(活</b> 事業を進捗す	<u>動)</u> ける。	
<u></u>	ジックモデル	浸水被害が	アウト (活動	<u>効果)</u> 。 。 ·カム		排水施設0	<b>(活動</b> D整備を図ら	<mark>結果)</mark> かれる。 ・プット		雨水計画事	<u>(活</u>	<mark>動)</mark> ける。 <mark>プット</mark>	
	ジックモデル		アウト (活動 軽減される アウト (活動	効果) 。 ·カム 効果)			(活動 )整備を図ら アウト (活動	<mark>結果)</mark> かれる。 ・プット 結果)		雨水計画事	(活 事業を進捗す イン	<mark>動)</mark> ける。 <mark>プット</mark>	
		想定される	アウト (活動 軽減される アウト (活動	<mark>効果)</mark> 。 。 <mark>か果)</mark> 減少数		各年度にお	(活動 の整備を図ら アウト (活動 おける雨水計	<ul><li>結果)</li><li>かれる。</li><li>プット</li><li>結果)</li><li>一画進捗率</li></ul>	00 <b>1</b>		(活 事業を進捗す イン	<u>動)</u> する。 プット 動)	
	ジックモデル 指標説明		アウト (活動 軽減される アウト (活動	<mark>効果)</mark> 。 。 <mark>か果)</mark> 減少数		各年度にお	(活動 )整備を図ら アウト (活動	<ul><li>結果)</li><li>かれる。</li><li>プット</li><li>結果)</li><li>一画進捗率</li></ul>	00]		(活 事業を進捗す イン (活	<u>動)</u> する。 プット 動)	
	指標説明	想定される [ 参考:R1&	アウト (活動 軽減される アウト (活動 浸水被害の 見定件数 2,	<mark>効果)</mark> 。 効果) 減少数 382件] 単位	件	各年度には【算出式:カ	(活動 )整備を図ら アウト (活動 おける雨水計 も工延長/計	<ul> <li>結果)</li> <li>かれる。</li> <li>結果)</li> <li>計画進捗率・ ・画延長×1</li> <li>単位</li> </ul>	.00 <b>]</b> %	雨水管渠等	(活 事業を進捗す イン (活 等を整備した	動) プット 動) - 施工延長 単位	m
	指標説明指標種類	想定される [ 参考:R1 増加:	アウト (活動 軽減される アウト (活動 浸水被害の 見定件数 2,	<mark>効果)</mark> 。 *カム 効果) 減少数 382件 ] 単位 剥いとされる		各年度にま 【算出式:カ 増加	(活動 の整備を図ら アウト (活動 おける雨水計 も工延長/計	<b>結果</b> )  ¬カー  ・プット  ・お果)  ト画進捗率 ・画延長×1  単位   しいとされる	00】 % 指標	雨水管渠等	(活 事業を進捗す イン: (活 学を整備した することが E	動) プット 動)  - 施工延長 単位  えいとされる	指標
	指標説明 指標種類 指	想定される [ 参考:R1&	アウト (活動 軽減される アウト (活動 浸水被害の 見定件数 2,	<mark>効果)</mark> 。 効果) 減少数 382件] 単位	件	各年度には【算出式:カ	(活動 )整備を図ら アウト (活動 おける雨水計 も工延長/計	<ul> <li>結果)</li> <li>かれる。</li> <li>結果)</li> <li>計画進捗率・ ・画延長×1</li> <li>単位</li> </ul>	.00 <b>]</b> %	雨水管渠等	(活 事業を進捗す イン (活 等を整備した	動) プット 動) - 施工延長 単位	
指標設定	指標證明 指標種類 指標種類 目標 製	想定される注 [参考:R1を 増加: R2	アウト (活動 軽減される アウト (活動 浸水被害の 見定件数 2,	<mark>効果)</mark> 。 *カム 効果) 減少数 382件 ] 単位 剥いとされる		各年度にま 【算出式:カ 増加	(活動 の整備を図ら アウト (活動 おける雨水計 も工延長/計	<b>結果</b> )  ¬カー  ・プット  ・お果)  ト画進捗率 ・画延長×1  単位   しいとされる	00】 % 指標	雨水管渠等	(活 事業を進捗す イン: (活 学を整備した することが E	動) プット 動)  - 施工延長 単位  えいとされる	指標
	指標説明 指標種類 指標 (見込み 値 実績	想定される注 [参考:R1を 増加: R2	アウト (活動 軽減される アウト (活動 見定件数 2, することがほ R3 50	<mark>効果)</mark> 。 *カム 効果) 減少数 382件] 単位 しいとされる R4 49	件 适指標 R5	各年度にま 【算出式: が 増加 R2	(活動 の整備を図ら アウト (活動 おける雨水計 面工延長/計 することが E R3 100	<b>結果</b> ) かれる。 ・プット 結果) ・画進捗率・画延長×1 単位 さいとされる R4 100	00】 % 指標 R5	雨水管渠等 増加 R2	(活 事業を進捗す (活 等を整備した することが R3	動) プット 動)  施工延長  単位  いとされる  R4	指標 R5
	指標證明 指標種類 指標種類 目標 製	想定される [参考:R1 増加 R2 )	アウト (活動 軽減される アウト (活動 浸水被害の 見定件数 2, することがほ R3	<mark>効果)</mark> 。 *カム 効果) 減少数 382件] 単位 しいとされる R4 49	件 指標 <b>R5</b> 49	各年度にま 【算出式: b 増加 R2 100 10	(活動 の整備を図ら アウト (活動 おける雨水計 を工延長/計 R3 100	結果) かれる。 ・プット 結果) ・画進捗率・画延長×1 単位  くいとされる R4 100	% 指標 <b>R5</b> 100	雨水管渠等 増加 <b>R2</b> 1,120	(活 事業を進捗す (活 等を整備した することが R3	動) プット 動) が上述長 単位 えいとされる R4 350	指標 R5
	指標説明 指標種類 指標 (見込み 値 実績	想定される [参考:R1 増加 R2 )	アウト (活動) 軽減される アウト (活動) 浸水被害 2, することがほ 取ることがほ 取ることがほ なることがほ なることがほ なることがほ なることがほ なることがほ なることがほ なることがほ	<b>効果</b> ) 。 <b>効果</b> ) 減少数 382件] 単位 といとされる R4 49 1% に据進作業	件 計標 R5 49 で、シール が中断した	各年度にま 【算出式: が 用加 R2 100 10 楠葉雨水貝	(活動 の整備を図ら アウト (活動 おける雨水計 面工延長/計 することが E R3 100	結果)       おれる。       プリト       結果       世画延歩とれる       取り       はなれる       R4       100       に掘進作業	% 指標 R5 100 て、シール が中断した	雨水管渠等 増加 R2 1,120 113 楠葉雨水駅 ドマシンの	(活 事業を進捗す イン: (活 等を整備した R3 360	動) かる。 プット 動)  施工延長 単位 いとされる。 R4 350  工事において に据進作業 だ	指標 R5 350 て、シール が中断した

3. 人員体制	(人)
	R2
正職員(再任用)	10.15
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

### 4. 決算額

※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、H30年度、R1年度の「人件費」会計年度任 用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、H30年度、R1年度は 人件費に充当されるものも含まれています。

			H30決算額	R1決算額	R2決算額	(参考)R2予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	81,100	74,624	80,946		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	0	0		
ᆂ	件費	特別職非常勤	_	_	0		
歳出	費	附属機関委員	_	_	0		
111		人件費計	81,100	74,624	80,946		
	物件	-費計	2,990,487	4,409,954	470,102	1,561,862	30%
		歳出計	3,071,587	4,484,578	551,048		
	国庫	支出金	1,115,000	1,240,800	53,400	53,400	
	府支	出金	0	0	0	0	
歳	受益	·者負担(使用料·手数料)	0	0	0	0	
入	市債	Į	1,738,800	2,845,900	156,200	644,100	
	その		0	61,394	85,635	85,635	
		歳入計	2,853,800	4,148,094	295,235	783,135	
		一般財源	217,787	336,484	174,867	778,727	

# 5. 総括的分析

<mark>総括的分析</mark>予期せぬ事態(シールドマシン故障)により進捗が遅れたが、その他は目標値に達する結果となった。

# 6. 今後の方向性

**区分** 現状維持

今後の 取組方針 上下水道ビジョン及び下水道事業経営戦略の方針に基づき整備を進める。

事系	事務事業実績測定調書													
事	務	業名称	雨水整備課運営事務											
	測되	足年度	2020	)(R2)年度			部	-	上下水道部	部	課	Ī	雨水整備課	
市長公約との関係			所信表明	F	Ī	市政運営方針	R2		R3		R4			
	総合計画体系		基	本目標	Ć	9.施策体系外		•						
総				策目標	ć	99.施策体系外								
a 뒴	F 7/2	中半の畑		行計画名										
1. 事務事業の概 種類				] 部管理	ı			<b>庄</b>	 内事務		区分		主 底務的内部 <sup>。</sup>	<b>等</b> 理重数
		<del>= 22</del> 	r :	不	<b></b> 明	<u>1र्ग।</u> म	年度	~ (5.4万)	17 77 177			1,5	<u> </u>	年度まで
			決裁	<u> </u>	71	<u>=</u>	1/2	<u> </u>					<u> </u>	1250
		助金名称								サンセット			~	
		属機関名称								)				
1243 1714		-11212111	メインタ	ーゲット	課の暗	·····································								
	事為	<b>美対象</b>		ーゲット	B/10 - 1/2									
	7.	KV.130			1 課の道	置営を円滑に図	ろ必要が	<u></u> ある。						
							<u> </u>	<u> </u>						
			ターゲットが	抱える課題	且									
		す姿、 べき姿												
(課題	見が	解決した状	課の運営が	円滑に図ら	れている	5状態。								
		態)												
	事美	<b></b>	課の運営業	務										
2. 🗆	コジ	ックモデル	及び指標記	 设定										
				アウト					プット				プット	
				(活動	<u> </u>		(活動結果)				(活動)			
	ジッ	クモデル												
				アウト	カム			アウト	プット			イン	プット	
				(活動					結果)				·動)	
	;	<b></b> 指標説明												
	1	ロリホロルウリ												
					単位				単位				単位	
指煙		<b></b>	DO	Do	D4	DE	DO	Do	D4	DE	DO	DO	D4	DE
指標設定	指	目標	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
定	指標数	(見込み)												
	値	実績												
		達成度												
		分析												

3. 人員体制	(人)
	R2
正職員(再任用)	1.10
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

#### 4. 決算額

※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、H30年度、R1年度の「人件費」会計年度任 用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、H30年度、R1年度は 人件費に充当されるものも含まれています。

			H30決算額	R1決算額	R2決算額	(参考)R2予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	8,031	7,725	8,773		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	470	0	0		
墲	件	特別職非常勤	_	_	0		
歳出	費	附属機関委員	_	_	0		
ш		人件費計	8,501	7,725	8,773		
	物件	費計	2,674	871	0	0	_
		歳出計	11,175	8,596	8,773		
	国庫	支出金	0	0	0	0	
	府支	出金	0	0	0	0	
歳	受益	·者負担(使用料·手数料)	0	0	0	0	
入	市債	<u>.</u>	0	0	0	0	
	その		0	0	0	0	
		歳入計	0	0	0	0	
		一般財源	11,175	8,596	0	0	

### 5. 総括的分析

<mark>総括的分析</mark>円滑な事務の執行ができている。

# 6. 今後の方向性

区分 現状維持

今後の 取組方針 引き続き、円滑な事務の執行に努めていく。